



Nursing Skills Lite

全国 1,200 以上の
病院、看護学校などでご採用！*

* ナーシング・スキル/ナーシング・スキル ライトの
総契約数

看護継続教育のオンラインツール

ナーシング・スキル ライト

動画講義 + 看護手順 + 看護技術 + 低コスト を実現！

動画講義と看護手順・技術動画のすべてを含むパッケージ製品です。
400 床以下の中小規模施設のニーズに沿った、質の高い厳選した
コンテンツで、高い費用対効果を実現いたします。

● 著名な講師陣による
最新知見の動画講義 厳選凝縮された

208
講義

● エビデンスに基づいた
最新の看護手順と看護技術動画

198
手技

こんなご施設におすすめ

- **15分でも学べる** 短時間でも有効に活用できるオンラインツールを導入したい
- **オプション契約不要** 動画講義だけではなく、
エビデンスに基づいた手順・技術動画もほしい
- **発行ID数は無制限** 院内全体で法定研修にも活用したい

年間利用料：許可病床数 200 床以下のご施設の場合
400,000 円（税抜） ※ 2023 年時点の価格

こんなお悩みはございませんか？

4つの特長で解決！

CASE1

院内教育の企画が大変。
院内の教育環境の見直し、充実を図りたい



動画講義を活用して 院内研修を効果的に実施できる

自己学習だけでなく、院内研修や部署研修で活用できる多様な動画講義を1コマ15分から収録。効果的な院内研修を実現



動画講義の一例

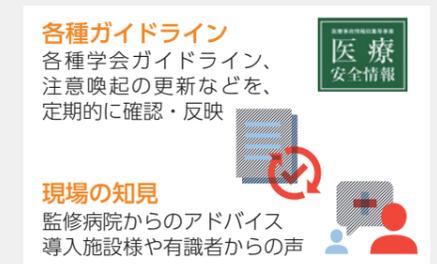
CASE2

看護手順の更新に時間がかかって大変



常に最新の看護手順書を確認できる

すべての手技を年に1度、定期更新しており、厚労省からの注意喚起やガイドラインの変更などは即時に反映。手順は科学的根拠とともに記載しており、自施設の内容も簡単に反映可能。更新作業の負担を大幅に軽減



CASE3

文字中心の手順書だとイメージしづらい



動画で確認

手順を動画で確認できるので、臨床現場をイメージしやすい。事前に見ておくと、集合研修時にスムーズに取り組み、早期に現場の基礎固めができる



CASE4

eラーニングを導入したいけど、
看護部だけでは予算が取りにくい



院内全体で活用できる

院内職員へのID発行は無制限。
院内全体の法定研修にも活用でき、高い費用対効果を実現





ナーシング・スキル ライト 動画講義シリーズ

専門領域の最新知見や教育・看護管理などの知識を学習することができる動画講義を提供いたします。
看護師の教育だけでなく、現場を支えるすべてのスタッフの教育にご活用いただくことができます。

1. 著名な講師の講義をいつでも聴講可能

それぞれの領域の第一人者の方々の講義により、最新の知識・トピックスを聴講いただけます。院内講師では難しい『コミュニケーション術』や『シミュレーション教育』『災害への備え』などの講義を個人での受講はもちろん院内研修に取り入れることができます。また、『医療安全』や『感染対策』など病院全職員でご活用いただける講義も収載しています。



上尾中央総合病院
情報管理特任副院長 長谷川 剛 先生
御堂筋法律事務所 弁護士 山崎 祥光 先生



看護サービスとは何か？ その質保証と評価
金井 Pak 雅子 先生

2. 院内研修に組み込んで、研修を効果的に

1時間の講義を1コマ約15分で4～5回に分けて見られる構成になっているため、無理なく院内研修に取り組みます。

▶ 講義の構成 一例

『社会人基礎力の基礎』

講師：高橋 恵 先生 聖マリアンナ医科大学 看護師対策部門担当執行役員 ナースサポートセンター長



- 第1回 社会人基礎力とは
- 第2回 3つの能力と12の能力要素
- 第3回 社会人基礎力の必要性
- 第4回 Withコロナ時代に必要な社会人基礎力
- 第5回 「社会人基礎力」の鍛え方

3. ファシリテートマニュアル付なのでどなたでも 集合研修の組み立てや進行が容易に

研修カリキュラムへの組み込み方法やグループワーク、ディスカッションの進め方などが記載された、ファシリテートマニュアルがついており、集合研修の組み立てにご活用いただけます。

レベル別 おすすめ講義	
● おすすめ	★ 特におすすめ

※予定、講師、講義名は変更となる可能性があります。
※1:「リーダー」はナーシング・スキル ラダーとして目安を示したものです。I(新人・基礎レベル)、II・III(中堅レベル)、IV・V(主任以上・管理者レベル)ただし学習項目の優先順位は、ご施設の特性や個々の看護師の皆様の学習過程にあわせてご活用ください。

9 アサーティブコミュニケーション

基礎レベル ● 中堅レベル ● 管理者レベル ● ラダー^{※1} ● I~IV

講師：船見 敏子 先生
株式会社ハピネスワーキング 代表取締役



- 第1回 アサーティブ
- 第2回 コミュニケーションとは自己表現できていますか
- 第3回 気持ちを率直に伝えよう
- 第4回 気持ちのいい職場コミュニケーション

自身のコミュニケーションの傾向を理解したり、病棟での事例VTRなどを通し、アサーティブコミュニケーションとは何か、その必要性、具体的な実践方法を学び、周囲とのより良い関係性の構築を目指します。

47 看護師向け身体診察 初級編

基礎レベル ★ 中堅レベル ● 管理者レベル ● ラダー^{※1} ● I~II

講師：平島 修 先生
医療法人徳洲会 奄美ブロック総合診療研修センター 医師



- 第1回 身体診察の役割
- 第2回 できる！ドクターコール
- 第3回 看護師に必要な身体診察

看護師が行う身体診察の役割と意義および実際の身体診察の方法とポイントについて、講義とともに具体的な事例を通して学ぶことができます。また、患者情報を医師に報告する際に重要なエッセンスについて理解することができます。身体診察へのパッションにあふれる平島先生の講義に引き込まれます。

92 管理者に求められる倫理的なリーダーシップ [組織管理]

基礎レベル ● 中堅レベル ● 管理者レベル ★ ラダー^{※1} ● III~V

講師：石垣 靖子 先生
北海道医療大学 名誉教授



- 第1回 いまこそ求められる倫理的なリーダーと組織
- 第2回 意思決定を支える看護師の役割 相手の人生に触れようとする
- 第3回 人間尊重の倫理アドボケートとしての看護師の役割
- 第4回 組織における臨床倫理の定着を目指して

看護管理者として踏まえておくべき基本的な倫理原則を確認し、倫理的な組織文化を醸成していくために管理者が持つべき視点を養います。事例検討に役立つ「臨床倫理検討シート」の活用方法についても解説します。

134 『動画』をとおして認知症患者に対するアセスメント、コミュニケーションを学ぶ

基礎レベル ● 中堅レベル ● 管理者レベル ● ラダー^{※1} ● 全看護職員

一患者本人と周囲が困ることを予防しよう

講師：佐藤 典子 先生/諏訪 さゆり 先生
浅野 久美子 先生/杉山 智子 先生



- 第1回 はじめに 学習者のみなさまへ
- 第2回 認知症をもつ患者に関する知識 認知症をもつ患者の病状での体験
- 第3回 認知症をもつ患者の看護に関する知識と実践1: コミュニケーションの原則
- 第4回 認知症をもつ患者の看護に関する知識と実践2: アセスメント/外来編
- 第5回 認知症をもつ患者の看護に関する知識と実践3: アセスメント/入院編
- 第6回 認知症をもつ患者の看護に関する知識と実践4: 援助の実践/看護者が困る場面での対応/対応する認知症看護に関わる看護師からのメッセージ

認知症をもつ患者が病院を利用するにあたって、どのような体験をしているのかを理解します。そこで看護師はどのように関わっていきとよいか、具体的な場面を通して考えるきっかけとします。

164 こんなときどうする？確定前から始める感染対策シミュレーション

基礎レベル ● 中堅レベル ● 管理者レベル ● ラダー^{※1} ● 全職員

講師：四宮 聡 先生
箕面市立病院 感染制御部 副部長 感染管理認定看護師



- 第1回 結核編
- 第2回 麻疹編
- 第3回 クロストリディオイデス・ディフィシル編
- 第4回 薬剤耐性菌編
- 第5回 新興感染症編

本講義では、結核、麻疹、クロストリディオイデス・ディフィシル感染症(CDI)、薬剤耐性菌、新興感染症について、各疾患の基礎知識、各感染症に対応する検査・診断・治療、そして看護に関わる初期対応や感染対策について事例を通して学習します。

179 SNSの危ない使い方 ~こんな投稿していませんか?~

基礎レベル ● 中堅レベル ● 管理者レベル ● ラダー^{※1} ● 全職員

講師：山本 健人 先生
消化器外科専門医



- 第1回 情報を発信する時に注意すべきこと その1
- 第2回 情報を発信する時に注意すべきこと その2
- 第3回 情報を発信する時に注意すべきこと その3
- 第4回 ネットでの情報収集で注意すべきこと

情報を発信したり収集したり、コミュニケーションツールとしても便利なSNS。日常生活に欠かせない手段となる一方で、看護職として使い方を誤ると、大きな危険につながります。第1~3回は、SNSの安全な活用方法について、具体的な事例を通して学びます。第4回では、インターネットを活用した情報収集の際に、信頼できる情報であるかどうかを判断するための視点を学びます。



ナーシング・スキル ライト 収載手技

1. 根拠が分かる看護手順をいつでも確認

手順の根拠、注意点の記載

お気に入り登録で素早くアクセス

Nursing Skills Lite

ホーム マイメニュー 手技 動画講義 利用ガイド

← 検索結果へ戻る **気管挿管の準備と介助** 手技ID: GEN-0100

手順 A 基本事項 B 映像 C チェックリスト D テスト

目的・適応
必要物品
手順

物品の準備 [すべての詳細を隠す](#)

- 必要物品が揃っていることを確認する。 [\[詳細\]](#) ▲
 [理由] 物品の不足により、処置が中断されることのないようにする。
 [注意] 救急カートに近くに準備しておく。
- ジャクソンリース (図2) またはバッグ/リブマスク (図3) とフェイスマスクを接続し、酸素が供給されるよう準備する。 [\[詳細\]](#) ▲
 [理由] 低酸素血症に陥りやすいため酸素を準備する。
- 吸引器を組み立て、吸引が行えるように準備する。 [\[詳細\]](#) ▲
 [理由] 唾液や痰、嘔吐物が口腔内に貯留していることが多いため、吸引が行える状況にしておく。

図1 解剖図：口腔～気管
図2 ジャクソンリース
非患側の手押し/バッグで換気圧が必要である。バッグを押す手の感触で、肺の硬さや痰の貯留状況を把握することができる。また、自発呼吸に合わせて呼吸を補助することができる。

インターネットが無い環境でもPDFで参照

図表を教材、資料作成に活用可能
※出典を明記した上で契約期間中に限りご利用できます。

2. 基本事項

基本事項

- 目的**
 - 消化吸収機能は保たれているが、経口摂取できない場合の栄養補給
 - 口腔からの栄養管理だけでは栄養摂取が不十分な場合の補足的栄養補給
- 適応**
 - 上部消化管に通過障害がある場合
 - 意識障害がある場合
 - 口腔、頸部の外傷や、術後で開口・咀嚼・嚥下障害がある場合
 - 食道、胃手術など消化管手術前後の栄養管理
 - 哺乳困難、嚥下困難の新生児や乳児に対する授乳や与薬
 - 神経性食慾不振症などで食事を摂取する意欲がない場合
 - 経口摂取だけでは必要な栄養を充足できない場合
- リスク・注意事項**
 - 栄養摂取が期待できないほどの腸の障害がある患者には原則的に適応されない。

A 基本事項

目的、適応、リスク・注意事項、トラブル・異常時の対応、医療安全情報、豊富な参考文献・ガイドラインを掲載

3. 動画で正しく確認

B 映像

中心静脈カテーテルの挿入

経口挿管 (参考3D動画)

気管チューブを歯や歯茎に留意しながら固定します。

実写でわかりやすい動画を数多く収載

解剖の理解が必要な手技には3Dアニメーションを収載

4. eラーニング機能で効果的に予習・復習

C チェックリスト

チェックリスト

確認日: 年 月 日

実施者: 確認者:

1- できる 2- 指導のみでできる 3- 承認でできる 4- 知識としてわかる

物品の準備	1	2	3	4	3/5ポイント
1. 必要物品が揃っていることを確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2. ジャクソンリース (図2) またはバッグ/リブマスク (図3) とフェイスマスクを接続し、酸素が供給されるよう準備する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3. 吸引器を組み立て、吸引が行えるように準備する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
4. 経路確認(ハンドルとプレート)を合わせ、ライトが点灯していることを確認する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
5. 挿管チューブのフック/レジンなどで固定し、口腔内に挿入し、確認はカフの膨張を聞いておく。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
6. 経口挿管の場合は、スタイレットが奥側から出ないよう、奥側手前20cmくらいまで挿管チューブを挿入する。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

自己評価を実施(プリントアウトも可能)

D テスト

テスト

正解を選択してください

- 挿管後、聴診器が心臓部の聴診を行ったところ気管は聴取されず、CO₂検知器が気管挿管チューブの側に接続すると青色し、呼吸音は右側が大きく聴取された。この所見が示す気管挿管の異常は次のうちどれか。
 - A. 気管内チューブが食道に入っているため、片側肺管になっている。
 - B. 気管内チューブが右主気管支に入っているため、片側肺管になっている。
 - C. 気管内チューブが右主気管支に入っているため、片側肺管になっている。
 - D. 気管内チューブが食道に入っているため、食道挿管になっている。
- 患者に挿管を行った直後に、挿管を介助していた聴診器が心臓部の聴診を行い、気管音と呼吸音を聴取した。このとき、最も適切な介入は次のうちどれか。
 - A. 気管内チューブが食道に入っているため、速やかにチューブ抜きを準備し、100%の酸素による鼻導管酸素吸入を3~5分間行い、再度挿管を試みる。
 - B. チューブが正しく留置されているため、人工呼吸器の設定値の指示を忠実に守り、人工呼吸器を取り付ける。
 - C. 胸部の聴診により左右の呼吸音を聴取し、CO₂が検出されるかどうかを確認した。チューブが正しい位置に入っていることを確認するための胸部X線検査の指示がある場合は、胸部X線検査を受ける。
 - D. チューブが右主気管支に入っているため、速やかにチューブを1~2cm引き戻し、手動リブによる換気を行い、左右の呼吸音を聴取する。

選択式問題で理解度を確認

1年を通して、何度でも閲覧できる

ナースング・スキル ライト 動画講義シリーズ 講義一覧

208
講義

最新の講義一覧は公式ホームページからご確認ください。 <https://www.elsevier.com/ja-jp/solutions/nursing-skills-lite>

- ※ 2023年3月からの講義一覧です。講師・講義名は変更になる場合がございますので予めご了承願います。また、「調整中」の部分は確定次第ご案内いたします。
- ※ 1: 「ラダー」はナースング・スキル ラダーとして目安を示したものです。I (新人・基礎レベル)、II・III (中堅レベル)、IV・V (主任以上・管理者レベル) ただし学習項目の優先順位はご施設の特性や個々の看護師の皆様の学習過程にあわせてご活用ください。
- ※ 2: 「更新予定」とは、ガイドライン等の改訂により、講義内容の一部をアップデートすることを指します。改訂内容やボリュームにより、講義全体を刷新する可能性もあります。

レベル別 おすすめ講義	
●	おすすめ
★	特におすすめ

No	講義タイトル	講師名	講師所属	基礎 レベル	中堅 レベル	管理者 レベル	ラダー ①
接遇 / コミュニケーション							
1	医療者にとって求められる基礎的マナーと危機的状況(コロナ禍含む)における接遇とは	奥山 美奈 先生	TN サクセスコーチング株式会社 代表取締役				全職員
2	上手な叱られ方	奥山 美奈 先生	TN サクセスコーチング株式会社 代表取締役	●	●		I~III
3	現場の事例で学ぶ対人対応力向上のためのコミュニケーション術	小佐野 美智子 先生	株式会社 C-plan (シープラン) 代表取締役				全職員
4	会議参加の心得	守屋 文貴 先生	津田眼科医院 院長				全職員
5	患者相談・苦情対応	瀧本 禎之 先生	東京大学医学部附属病院 患者相談・臨床倫理センター センター長	●	★		II~IV
6	スタッフ育成にいかすコーチング 2023年3月追加済	諏訪 茂樹 先生	東京女子医科大学 統合教育学修センター 基礎教育学 准教授		●	★	II~V
7	スタッフ育成にいかすティーチング 2023年3月追加済	諏訪 茂樹 先生	東京女子医科大学 統合教育学修センター 基礎教育学 准教授		●	★	II~V
8	聴く力~心に寄り添う技術~	船見 敏子 先生	株式会社ハピネスワーキング 代表取締役				全職員
9	アサーティブ コミュニケーション	船見 敏子 先生	株式会社ハピネスワーキング 代表取締役	●	●	●	I~IV
10	外国語を話せなくてもできる 外国人患者とのコミュニケーション支援	堀 成美 先生	国立国際医療研究センター国際診療部 特任研究員				全職員
社会人基礎力							
11	社会人基礎力の基礎	高橋 恵 先生	聖マリアンナ医科大学 看護師対策部門担当執行役員/ナースサポートセンター長	★	★		I~III
12	新人看護師に必要な社会人基礎力	高橋 恵 先生	聖マリアンナ医科大学 看護師対策部門担当執行役員/ナースサポートセンター長	★			I
13	先輩看護師として身につけたい社会人基礎力	高橋 恵 先生	聖マリアンナ医科大学 看護師対策部門担当執行役員/ナースサポートセンター長		★		II~III
14	明日からできる! LGBTQ ケア実践講座	坂井 雄貴 先生	一般社団法人にじいろドクターズ 代表理事/医師				全職員
15	医療従事者の働き方改革 タスク・シフト / シェア	熊谷 雅美 先生	康心会汐見台病院 看護部長/湘南医療大学 臨床教授				全職員
16	医療従事者のためのアンガーマネジメント	福成 二三代 先生	一般社団法人日本アンガーマネジメント協会 公認講師				全職員
17	アンコンシャス・バイアスとは何か? 2023年3月追加済	北村 英哉 先生	東洋大学社会学部社会心理学科 教授				全職員
メンタルヘルス							
18	仕事についていけないと感じたときはどうしたらいいの? (新人看護師の皆さんのメンタルヘルスケア) 2023年3月更新済	武用 百子 先生	大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 看護実践開発科学講座 教授 精神看護専門看護師	★			I
19	終わりのない仕事にどのようにモチベーションを保てばいいの? (中堅看護師の皆さんのメンタルヘルスケア) 2023年3月更新済	武用 百子 先生	大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 看護実践開発科学講座 教授 精神看護専門看護師		★		II~III

No	講義タイトル	講師名	講師所属	基礎 レベル	中堅 レベル	管理者 レベル	ラダー ①
専門領域スキルアップ							
20	看護とは何かを考える	筒井 真優美 先生	日本赤十字看護大学 名誉教授 客員教授				全看護師
21	迅速なフィジカルアセスメントで行う急変予測と対応	浅香 えみ子 先生	東京医科歯科大学病院 看護部長	●	★		II~III
22	災害時の医療と看護(スタッフ編)	石井 美恵子 先生	国際医療福祉大学大学院 東京赤坂キャンパス 保健医療学 災害医療分野 教授	★	★		I~III
23	安全・安楽な採血を目指して 静脈血採血	稲葉 桜 先生	横浜市立大学附属市民総合医療センター 看護部 看護師長 特定行為看護師 集中ケア認定看護師	★			I
24	安全な静脈注射の実施を目指して(レベル1・2)	廣田 麻衣 先生	京都大学医学部附属病院 がん化学療法看護認定看護師	★			I~II
25	安全な静脈注射の実施を目指して(レベル3)	廣田 麻衣 先生	京都大学医学部附属病院 がん化学療法看護認定看護師	★	★		II~III
26	人工呼吸器からの離脱	宇都宮 明美 先生	関西医科大学看護学部・看護学研究所/急性・重症患者看護専門看護師	●	★		I~III
27	~新人からベテランまで誰もが知っておくべき~ やさしい心電図の読み方・基礎編	大島 一太 先生	大島医院 院長、東京医科大学八王子医療センター循環器内科 兼任講師 日本看護協会看護研修学校 非常勤講師	★	●		I~III
28	12誘導心電図の読み方・レベルアップ編	大島 一太 先生	大島医院 院長、東京医科大学八王子医療センター循環器内科 兼任講師 日本看護協会看護研修学校 非常勤講師	●	★		II~III
29	医療機器の基礎知識 2023年3月追加済	大石 杏衣 先生	株式会社 Kiwi 代表 臨床工学技士	★			I~III
30	看護師らしい思考を育む「臨床判断プロセス」とその活用	奥 裕美 先生	聖路加国際大学大学院看護学研究所 教授	★	★		I~III
31	看護の気づき ~臨床判断モデルを用いて 1回目(集合研修用) ※通常の動画講義とは異なる構成ですので、ご活用の際はご注意ください。		北里大学病院 看護部	★	●		I~III
32	看護の気づき ~臨床判断モデルを用いて 2回目(集合研修用) ※通常の動画講義とは異なる構成ですので、ご活用の際はご注意ください。		北里大学病院 看護部	★	●		I~III
33	薬剤情報の調べ方 - 医薬品添付文書 -	菅野 浩 先生	社会福祉法人恩賜財団 済生会横浜市東部病院 薬剤部 部長 医療安全管理室	★	●		I~II
34	薬剤の基礎知識 - 安全管理が必要な医薬品 -	菅野 浩 先生	社会福祉法人恩賜財団 済生会横浜市東部病院 薬剤部 部長 医療安全管理室	●	★		II~III
35	臨床推論	木澤 晃代 先生	公益社団法人日本看護協会 常任理事	●	★		I~II
36	アドバンス・ケア・プランニングとは?~人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドラインを踏まえて~	木澤 義之 先生	筑波大学医学医療系臨床医学域(緩和医療学) 教授				全看護師
37	家族に寄り添うグリーフケア	笹原 留似子 先生	株式会社桜 復元納棺師	★	★		I~III
38	バイタルサインの評価	柴 優子 先生	筑波大学附属病院 集中ケア認定看護師	★			I
39	看護師に必要な臨床検査の知識 基礎編	下澤 達雄 先生	国際医療福祉大学医学部臨床検査医学 教授	★	●		I~II
40	看護師に必要な臨床検査の知識 上級編	下澤 達雄 先生	国際医療福祉大学医学部臨床検査医学 教授	●	★		II~III
41	自分らしくキャリアをデザインしよう	下山 節子 先生	NPO 法人日本看護キャリア開発センター 代表				全看護師
42	多職種連携~より良いチーム医療を目指して~	竹 明美 先生 内橋 恵 先生 大橋 尚弘 先生 佐藤 都也子 先生 谷村 睦美 先生	京都橋大学看護学部 准教授 Nurture 代表 大阪医科薬科大学看護学部 准教授 四條畷学園大学 実践教育センター長・教授 医療法人社団南淡千通会神戸平成病院 看護部				全看護師
43	看護実践のためのリフレクショントレーニング	田村 由美 先生	日本赤十字広島看護大学 学長				全看護師
44	摂食嚥下ケアのための基礎と実際	千葉 由美 先生	横浜市立大学大学院 教授	●	★		II~III
45	成人学習理論に基づく学びの支援~はじめて教育に携わるあなたへ~	内藤 美欧 先生	社会医療法人至仁会 圏央所沢病院		★	●	II~III

No	講義タイトル	講師名	講師所属	基礎 レベル	中堅 レベル	管理者 レベル	ラダー ※1
46	世界最「辛」職種を選んだ皆様へ～看護師を選んでよかったあ♡～	中島 美津子 先生	東京医療保健大学 / 大学院看護学研究科 教授, アカデミア看護研究会 会長				
47	看護師向け身体診察 初級編	平島 修 先生	医療法人徳洲会 奄美ブロック総合診療研修センター 医師	★	●		I～II
48	看護師向け身体診察 中級編	平島 修 先生	医療法人徳洲会 奄美ブロック総合診療研修センター 医師	●	★		I～II
49	せん妄予防からケアの実際	細萱 順一 先生	医療法人社団康幸会 かわぐち心臓呼吸器病院 急性・重症患者看護専門 看護師	★	●		I～II
50	疼痛管理の基本～集学的アプローチを通して	杉浦 健之 先生	名古屋市立大学大学院医学研究科 麻酔科学・集中治療医学 教授 名古屋市立大学病院 いちみセンター長	★	★		I～III
51	他人(ひと)に伝える文章の書き方	飯野 英親 先生	福岡看護大学 小児看護学分野 教授				
52	急変対応	道又 元裕 先生	Critical Care Research Institute 代表	●	★		II～III
53	生命の危機にある患者・家族とのコミュニケーション —「いざという場面」で、患者・家族にとって最適なゴール を目指すために— 2023年4月追加済	大内 啓 先生	Associate Professor of Emergency Medicine Brigham and Women's Hospital・Harvard Medical School				
54	入院時重症患者対応メディエーター 2023年4月追加済	三宅 康史 先生	帝京大学医学部救急医学講座 教授 帝京大学医学部附属病院高度救命救急センター長				
55	最新のエビデンスに基づいた褥瘡管理方法	山本 亜矢 先生	東京有明医療大学看護学部 講師 / WOC ナース	●	★		II～III
56	ケアの改善のためにエビデンスをどのように活用するか	宮下 光令 先生	東北大学大学院医学系研究科保健学専攻 緩和ケア看護学分野 教授	●	★		III
57	家族看護概論	柳原 清子 先生	[渡辺式] 家族看護研究会 代表 / 長野県看護大学成人看護学分野 教授	★			I～II
58	家族看護 応用編	柳原 清子 先生	[渡辺式] 家族看護研究会 代表 / 長野県看護大学成人看護学分野 教授		★		II～III
59	看護記録 ～基礎編～	渡邊 千登世 先生	神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部看護学科 看護管理 准教授	★			I
60	看護記録 ～中堅編～	渡邊 千登世 先生	神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部看護学科 看護管理 准教授		★		II～III
61	外国人患者にも安全・安心の医療の提供を—看護の視点 3つのポイント—	堀 成美 先生	国立国際医療研究センター国際診療部 特任研究員				
62	キャリア開発と教育への取り組み ～すべての看護職員のため の学び方～	下山 節子 先生	NPO 法人日本看護キャリア開発センター 代表				

No	講義タイトル	講師名	講師所属	基礎 レベル	中堅 レベル	管理者 レベル	ラダー ※1
看護補助体制充実加算に係る看護職員向け研修							
63	看護補助者との更なる協働のために 第1回 看護補助者との協働の必要性～何故今、協働が 必要なのか	永井 則子 先生	有限会社ビジネスプレーン 代表取締役				
64	第2回 看護補助者との協働の必要性～協働のための要件						
65	第3回 看護補助者の制度的な位置づけ～看護補助者 位置づけの変遷						
66	第4回 看護補助者の制度的な位置づけ～看護補助者 の教育・研修						
67	第5回 看護補助者と協働する看護業務と業務実施体 制の基本的な考え方～役割と責任範囲						
68	第6回 看護補助者と協働する看護業務と業務実施体 制の基本的な考え方～業務内容と業務範囲						
69	第7回 看護補助者へ業務指示を行う看護師の指示責 任～指示書						
70	第8回 看護補助者へ業務指示を行う看護師の指示責 任～指示と指導						
71	第9回 看護補助者との協働のためのコミュニケーション ～会議での対話						
72	第10回 看護補助者との協働のためのコミュニケーシ ョン～関係性						
マネジメント・エッセンシャル (教育やマネジメントに携わる方・興味のある方の導入として) ※テスト問題・ファシリテートマニュアルの収録はございません 2023年3月追加済							
73	論理的思考法 (ロジカルシンキング)	株式会社 JBM コンサルタント		★	●		
74	ラテラルシンキング			★	●		
75	MECE とロジックツリー			★	●		
76	コミュニケーション理論と実践			★	●		
77	モチベーションの基本と行動			★	●		
78	レジリエンス			★	●		
79	マネジメントに必要なスキル			★	●		
80	リーダーとしての心構えと役割・スキル			★	●		
81	自律心を高める「シエアド・リーダーシップ」			★	●		
82	人材管理の考え方			★	●		
83	人材育成の手法			★	●		
84	チームビルディング			★	●		
85	面談法			★	●		
86	1on1 ミーティングの進め方			★	●		
87	組織の理念・ミッション			★	●		
88	管理者の位置付けと役割			★	●		

No	講義タイトル	講師名	講師所属	基礎 レベル	中堅 レベル	管理者 レベル	ラダー ①
マネジメントスキルアップ []は日本看護協会認定看護管理者カリキュラム基準ファーストレベルの単元を参考に構成(レベル認定の単位等になるわけではございません)							
89	社会保障制度の動向—地域包括ケアシステムの牽引は看護師の役割— [ヘルスケアシステム論]	橋本 真津 先生	四国医療産業研究所 所長 日本医師会総合政策研究機構 客員研究員 医師		★	★	Ⅲ～Ⅴ
90	地域包括ケア時代に部署の管理者が持つべき視点 [ヘルスケアシステム論]	鈴木 恵子 先生	創価大学看護学部 基礎看護学 教授			★	Ⅳ～Ⅴ
91	地域包括ケア時代の看・看連携 [ヘルスケアシステム論] 2023年3月更新済	山田 佐登美 先生	川崎医療福祉大学 看護実践・キャリアサポートセンター センター長			★	Ⅳ～Ⅴ
92	管理者に求められる倫理的なリーダーシップ [組織管理]	石垣 靖子 先生	北海道医療大学 名誉教授		●	★	Ⅲ～Ⅴ
93	未来に「価値」残る組織づくり Vol.1 [組織管理]	中島 美津子 先生	東京医療保健大学 / 大学院看護学研究科 教授, アカデミア看護研究会 会長			★	Ⅳ～Ⅴ
94	未来に「価値」残る組織づくり Vol.2 [組織管理, 人材管理]	中島 美津子 先生	東京医療保健大学 / 大学院看護学研究科 教授, アカデミア看護研究会 会長			★	Ⅳ～Ⅴ
95	目標管理をうまく運用するコツ [組織管理]	河野 秀一 先生	株式会社サフィール 代表取締役			★	Ⅳ～Ⅴ
96	明日から実践 問題解決のキホン [組織管理]	小林 美亜 先生	千葉大学医学部附属病院 特任教授		●	★	Ⅲ～Ⅴ
97	タスク・シフト / シェア (管理者編) [組織管理]	熊谷 雅美 先生	康心会汐見台病院 看護部長 / 湘南医療大学 臨床教授			★	Ⅳ～Ⅴ
98	クリニカルリーダーを活かした人材育成 [人材管理]	下山 節子 先生	NPO 法人日本看護キャリア開発センター 代表			★	Ⅳ～Ⅴ
99	人材育成の中核～看護ケア提供システムをとおして考える [人材管理]	鶴田 恵子 先生	聖隷クリストファー大学看護学部教授 基礎看護学 (看護管理学) 領域			★	Ⅴ
100	看護提供方式 (仮) [人材管理] 2023年夏追加予定	調整中				★	Ⅴ
101	リーダーシップ & フォロワーシップ [人材管理]	畑埜 義雄 先生	和歌山県立医科大学 名誉教授 畑埜クロスマネジメント CEO		●	★	Ⅲ～Ⅴ
102	看護マネジメントリフレクション [人材管理]	河野 秀一 先生	株式会社サフィール 代表取締役			★	Ⅳ～Ⅴ
103	～やさしいナースが働き続けられる～ 労務管理の基礎と実践 [人材管理] 2023年3月追加済	竹中 君夫 先生	社会医療法人明和会医療福祉センター サステイナブル本部 人事統括主幹			★	Ⅳ～Ⅴ
104	働き方改革を踏まえた労務管理の基礎知識 [人材管理] 2023年3月更新済	日隈 久美子 先生	社会保険労務士 医療労務コンサルタント			★	Ⅳ～Ⅴ
105	医療職のための 会議ファシリテーションスキル [人材管理]	守屋 文貴 先生	津田眼科医院 院長		●	★	Ⅲ～Ⅴ
106	看護サービスとは何か? その質保証と評価 [質管理]	金井 Pak 雅子 先生			●	★	Ⅲ～Ⅴ
107	看護師長に必要な経営指標 [資源管理] 2023年3月更新済	工藤 潤 先生	医療法人へブロン会大宮中央総合病院 副院長 / 看護統括部長 認定看護管理者			★	Ⅳ～Ⅴ
108	看護の質の担保に活かすデータ分析と活用 [質管理] 2023年3月追加済	宇都 由美子 先生	鹿児島大学病院医療情報部 特任教授・部長、副病院長			★	Ⅳ～Ⅴ
109	初学者のための診療報酬・介護報酬のしくみ [資源管理]	坂本 すが 先生	東京医療保健大学 / 大学院 副学長		●	★	Ⅲ～Ⅴ
110	看護師が知っておきたい 2022年診療報酬改定のポイント [資源管理]	武藤 正樹 先生	社会福祉法人日本医療伝導会衣笠病院グループ相談役 よこすか地域包括ケア推進センター長			★	Ⅳ～Ⅴ
111	医療現場へのナッジの活用 高い成果を達成するマネジメントのために [トピック]	小池 智子 先生	慶應義塾大学看護医療学部 / 大学院健康マネジメント研究科 准教授			★	Ⅳ～Ⅴ
112	災害時の医療と看護 (管理者編) [トピック]	石井 美恵子 先生	国際医療福祉大学大学院 東京赤坂キャンパス 保健医療学 災害医療分野教授			★	Ⅴ
113	Z世代、さとり世代の上司になったら考えよう 「個性」に寄り添うマネジメント [人材管理] 2023年3月追加済	竹内 義晴 先生	NPO 法人しごとのみらい 理事長			★	Ⅳ～Ⅴ
114	職員のメンタルヘルスを支える方法 [人材管理] 2023年3月追加済	寺岡 征太郎 先生	帝京大学医療技術学部看護学科 准教授 精神看護専門看護師 / 公認心理師			★	Ⅳ～Ⅴ
115	～やさしいナースが働き続けられる～メンタルヘルスの 人事管理 [人材管理] 2023年5月追加済	竹中 君夫 先生	社会医療法人明和会医療福祉センター サステイナブル本部 人事統括主幹			★	Ⅳ～Ⅴ
116	【特別講義】看護職が幸せに働ける職場づくりのヒント 今日から始める対話に基づくミッションマネジメント	武村 雪絵 先生	東京大学医学部附属病院 看護部長・病院長補佐 / 保健学博士・認定看護管理者	中小規模病院の 看護管理者			

No	講義タイトル	講師名	講師所属	基礎 レベル	中堅 レベル	管理者 レベル	ラダー ①
入退院支援							
117	入退院支援における入退院支援部門の役割	安部 節美 先生	日本医科大学付属病院 患者支援センター 看護師長	★	★	●	I～IV
118	病院看護師が行う入退院支援	石原 ゆき系 先生	昭和大東豊洲病院 看護師係長 老人看護専門看護師	★	★	●	I～IV
119	入退院支援における病棟看護師の役割	大倉 美紀 先生	慶應義塾大学病院 医療連携推進部 退院調整看護師	★	★	●	I～IV
120	入退院支援におけるソーシャルワーク	柴田 将宏 先生	日本医科大学付属病院 患者支援センター MSW	★	★	●	I～IV
121	入退院支援における外来看護師の役割	山内 真恵 先生	武蔵野赤十字病院 看護部外来 入院支援センター	★	★	●	I～IV
122	看看連携に必要な視点～訪問看護の立場から～	金坂 宇将 先生	ケアプロ在宅医療株式会社 代表取締役	★	★	●	I～IV
重症度、医療・看護必要度							
123	【特別講義】「重症度、医療・看護必要度」令和4年度改定のポイント	秋山 智弥 先生	名古屋大学医学部附属病院 卒後臨床研修・キャリア形成支援センター 教授	全職員			
124	看護に活かす看護必要度	秋山 智弥 先生	名古屋大学医学部附属病院 卒後臨床研修・キャリア形成支援センター 教授	全看護職員			
125	重症度、医療・看護必要度	秋山 智弥 先生	名古屋大学医学部附属病院 卒後臨床研修・キャリア形成支援センター 教授	全職員			
看護研究							
126	講義1: 看護研究とは 研究テーマの見つけ方	金井 Pak 雅子 先生		★	★		I～III
127	講義2: 研究方法—質的研究・量的研究			★	★		I～III
128	講義3: 研究計画—倫理的配慮と研究計画書	金井 Pak 雅子 先生 渡辺 真弓 先生	渡辺真弓先生: 関東学院大学看護学部 講師	★	★		I～III
129	講義4: 統計とデータ分析			★	★		I～III
130	講義5: 論文執筆と研究発表	金井 Pak 雅子 先生		★	★		I～III
131	講義6: 看護研究をするスタッフへのサポート	金井 Pak 雅子 先生				★	IV～V
看護診断							
132	NANDA-I - NIC - NOC 入門	黒田 裕子 先生		●	●		I～III
認知症看護							
133	認知症とは何か: 病態と治療について	[講師兼全体監修] 湯浅 美千代 先生 諏訪 さゆり 先生	順天堂大学医療看護学部 / 大学院医療看護学研究科高齢者看護学 教授 千葉大学大学院看護学研究科生活創成看護学講座 地域創成看護学教育研究分野訪問看護学専攻 教授	全看護職員			
134	「動画」をとおして認知症患者に対するアセスメント、コミュニケーションを学ぶ—患者本人と周囲が困ることを予防しよう—	[講師] 佐藤 典子 先生	順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター 看護部 教育課長 老人看護専門看護師、認知症看護認定看護師				
135	認知症患者に対する物理的な環境調整	浅野 久美子 先生	順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター 看護部 師長				
136	認知症患者の回復を促進する援助技術—日常生活動作に焦点をあてて—	島村 敦子 先生 杉山 智子 先生	東邦大学健康科学部看護学科 コミュニティヘルス看護領域 講師 順天堂大学医療看護学部高齢者看護学 准教授				
137	事例で考える認知症に特有な倫理的課題と意思決定支援	原田 かおる 先生 丸山 優 先生 吉岡 佐知子 先生	高槻赤十字病院看護副部長兼患者支援センター長 老人看護専門看護師 埼玉県立大学保健医療福祉看護学科老年看護学 准教授 松江市立病院 副看護局長 老人看護専門看護師				

No	講義タイトル	講師名	講師所属	基礎 レベル	中堅 レベル	管理者 レベル	ラダー ※1	
高齢者看護 2023年夏 追加予定								
138	講義1:高齢者看護の基礎(仮)	湯浅 美千代 先生	順天堂大学医療看護学部 / 大学院医療看護学研究所 高齢者看護学 教授				全職員	
139	講義2:加齢変化のアセスメント(仮)	島田 広美 先生	順天堂大学医療看護学部高齢者看護学 先任准教授				全看護職員	
140	講義3:高齢者とのコミュニケーション(仮)	杉山 智子 先生	順天堂大学医療看護学部高齢者看護学 准教授				全看護職員	
141	講義4:高齢者のフレイル予防(仮)	横山 久美 先生	順天堂大学医療看護学部 / 大学院医療看護学研究所 高齢者看護学 講師				全看護職員	
142	講義5:高齢者を看護する上での倫理的観点(仮)	湯浅 美千代 先生	順天堂大学医療看護学部 / 大学院医療看護学研究所 高齢者看護学 教授				全看護職員	
143	講義6:看取りケア(仮)	杉山 智子 先生	順天堂大学医療看護学部高齢者看護学 准教授				全看護職員	
144	講義7:地域包括ケアシステムと多職種連携(仮)	湯浅 美千代 先生	順天堂大学医療看護学部 / 大学院医療看護学研究所 高齢者看護学 教授				全看護職員	
シミュレーション学習コンテンツ								
145	e-learningによるシミュレーションで電子カルテからの情報収集と臨床判断能力を育成しよう! 2023年3月追加済	西村 礼子 先生	東京医療保健大学医療保健学部看護学科 / 大学院医療保健学研究所 准教授	★			I	
146	シミュレーション教育の研修設計をしよう! 2023年3月追加済	西村 礼子 先生	東京医療保健大学医療保健学部看護学科 / 大学院医療保健学研究所 准教授		★	●	II~IV	
147	病棟で起きる急変対応シミュレーションを企画しよう! 2023年3月追加済	野島 敬祐 先生	京都橘大学看護学部 / 大学院看護学研究所 准教授		★	●	II~IV	
148	多職種連携シミュレーションを企画しよう! 2023年3月追加済	野島 敬祐 先生	京都橘大学看護学部 / 大学院看護学研究所 准教授		★	●	II~IV	
医療安全								
149	多職種で取り組む転倒・転落予防	鈴木 みずえ 先生	浜松医科大学医学部看護学科臨床看護学講座 教授				全職員	
150	医療安全の基本を知る	長谷川 剛 先生	上尾中央総合病院 情報管理特任副院長					
151	医療安全の基本を知る②	長谷川 剛 先生	上尾中央総合病院 情報管理特任副院長					
152	—医療チームに目を向ける— 臨床現場に心理的安全性があるとき! ないとき!	辰巳 陽一 先生	近畿大学医学部 近畿大病院医療安全対策室					
153	コロナ禍で患者と共に取り組む医療安全	山口 育子 先生	認定 NPO 法人ささえあい医療人権センター COML 理事長					
154	暴力・ハラスメント対策 基礎編	三木 明子 先生	関西医科大学看護学部 教授					
155	暴力・ハラスメント対策 発展編 2023年3月更新済	三木 明子 先生	関西医科大学看護学部 教授					
156	医療情報システムとサイバーセキュリティへの対応 —スタッフ編— 2023年3月追加済	山下 芳範 先生	福井大学医学部附属病院医療情報部 副部長・准教授					
157	医療情報システムとサイバーセキュリティへの対応 —管理者編— 2023年3月追加済	山下 芳範 先生	福井大学医学部附属病院医療情報部 副部長・准教授			★		IV~V

No	講義タイトル	講師名	講師所属	基礎 レベル	中堅 レベル	管理者 レベル	ラダー ※1
感染対策							
158	感染対策の概要	森兼 啓太 先生	山形大学医学部附属病院 検査部 部長 感染制御部 部長 病院教授				全職員
159	感染対策の具体	内田 美保 先生	聖徳大学看護学部看護学科 / 大学院看護学研究所 教授				
160	抗菌薬を大事にしよう! ~ AMR (薬剤耐性) に立ち向かうために~ 2023年7~8月更新予定	忽那 賢志 先生	大阪大学大学院医学系研究科 感染制御学講座 教授				
161	COVID-19 2023年3月追加済	忽那 賢志 先生	大阪大学大学院医学系研究科 感染制御学講座 教授				
162	アウトブレイクを防ごう 一周年編一	四宮 聡 先生	箕面市立病院 感染制御部 副部長 感染管理認定看護師				
163	アウトブレイクを防ごう 一秋冬編一	四宮 聡 先生	箕面市立病院 感染制御部 副部長 感染管理認定看護師				
164	こんなときどうする? 確定前から始める感染対策シミュレーション	四宮 聡 先生	箕面市立病院 感染制御部 副部長 感染管理認定看護師				
165	手荒れと感染対策の深い関係	四宮 聡 先生 西澤 綾 先生	箕面市立病院 感染制御部 副部長 感染管理認定看護師 がん研有明病院 皮膚腫瘍科・皮膚科 医師				
166	“実際どうする?どこまでやる!?”の感染対策 —免疫の基本から院内感染対策を理解しよう—	岸田 直樹 先生	総合診療医/感染症コンサルタント (感染症専門医)				
167	医療現場でのナッジ活用 感染対策×ナッジ	小池 智子 先生	慶應義塾大学看護医療学部 / 大学院健康マネジメント研究科 准教授				
168	知って得する感染対策 2023年3月追加済	坂木 晴世 先生	国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究所 准教授 感染管理認定看護師 / 感染症看護専門看護師				
169	~小規模病院・介護保険施設でも即実践~新型コロナウィルスと感染対策 講義1:もう一度基本から! 2023年3月更新済	四宮 聡 先生	箕面市立病院 感染制御部 副部長 感染管理認定看護師				
170	~小規模病院・介護保険施設でも即実践~新型コロナウィルスと感染対策 講義2:効果的に消毒しよう 2023年3月更新済	四宮 聡 先生	箕面市立病院 感染制御部 副部長 感染管理認定看護師				
171	~小規模病院・介護保険施設でも即実践~新型コロナウィルスと感染対策 講義3:落とし穴が至るところに!個人防護具とゾーニング 2023年3月更新済	四宮 聡 先生	箕面市立病院 感染制御部 副部長 感染管理認定看護師				
172	~小規模病院・介護保険施設でも即実践~新型コロナウィルスと感染対策 講義4:準備とシミュレーション 2023年3月更新済	四宮 聡 先生	箕面市立病院 感染制御部 副部長 感染管理認定看護師				
173	~小規模病院・介護保険施設でも即実践~新型コロナウィルスと感染対策 講義5:今が旬! クラスターでも慌てないBCP 2023年3月追加済	四宮 聡 先生	箕面市立病院 感染制御部 副部長 感染管理認定看護師				
174	~小規模病院・介護保険施設でも即実践~新型コロナウィルスと感染対策 講義6:クラスターの規模を小さくする! 2023年3月更新済	四宮 聡 先生	箕面市立病院 感染制御部 副部長 感染管理認定看護師				
175	~小規模病院・介護保険施設でも即実践~新型コロナウィルスと感染対策 講義7:検査 2023年3月更新済	四宮 聡 先生	箕面市立病院 感染制御部 副部長 感染管理認定看護師				
176	~小規模病院・介護保険施設でも即実践~新型コロナウィルスと感染対策 講義8:Q&A 2023年3月更新済	四宮 聡 先生	箕面市立病院 感染制御部 副部長 感染管理認定看護師				
177	~小規模病院・介護保険施設でも即実践~新型コロナウィルスと感染対策 類型変更後の COVID-19 の感染対策—考え方と具体策— 2023年5月追加済	四宮 聡 先生	箕面市立病院 感染制御部 副部長 感染管理認定看護師				
情報リテラシー							
178	個人情報・プライバシー	長谷川 剛 先生 山崎 祥光 先生	上尾中央総合病院 情報管理特任副院長 御堂筋法律事務所 弁護士				全職員
179	SNSの危ない使い方 ~こんな投稿していませんか?~	山本 健人 先生	消化器外科専門医				

ナーシング・スキル ライト 収載手技一覧

198
手技

最新の収載手技一覧は公式ホームページからご確認ください。 <https://www.elsevier.com/ja-jp/solutions/nursing-skills-lite>

No	講義タイトル	講師名	講師所属	基礎 レベル	中堅 レベル	管理者 レベル	ラダー ※1
倫理							
180	病院で働く職員に向けた臨床倫理	浅井 篤 先生	東北大学大学院医学系研究科 医療倫理学分野 教授				全職員
181	日常の看護ケアで考える倫理	石垣 靖子 先生	北海道医療大学 名誉教授	●	★		I~III
182	倫理カンファレンスのしかた 2023年夏 追加予定	瀧本 禎之 先生	東京大学医学部附属病院 患者相談・臨床倫理センター センター長				全職員
183	倫理コンサルテーションの使い方 2023年夏 追加予定	瀧本 禎之 先生	東京大学医学部附属病院 患者相談・臨床倫理センター センター長				全職員
184	身体拘束について考える(スタッフ編)	吉岡 佐知子 先生	松江市立病院 副看護局長 老人看護専門看護師	★	★		I~III
185	身体拘束について考える(管理者編)	吉岡 佐知子 先生	松江市立病院 副看護局長 老人看護専門看護師			★	IV~V
186	病院で出会う子ども虐待	中板 育美 先生	武蔵野大学看護学部 教授				全職員
看護補助者(各5-10分×1-2コマ) 2023年3月更新済							
187	看護補助者対象講義:医療制度の概要	渡邊 千登世 先生	神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部看護学科 看護管理 准教授				看護補助者
188	看護補助者対象講義:病院組織とチーム医療						
189	看護補助者対象講義:チーム医療における看護師/看護補助者の役割						
190	看護補助者対象講義:看護補助者の業務						
191	看護補助者対象講義:看護補助者の業務上の責任						
192	看護補助者対象講義:看護補助者に求められる倫理						
193	看護補助者対象講義:看護補助業務における医療安全						
194	看護補助者対象講義:看護補助業務における感染対策						
195	看護補助者対象講義:看護補助業務における労働安全衛生						
196	看護補助者対象講義 ~実践編~:はじめに/看護補助業務を実施する時のポイント						
197	看護補助者対象講義 ~実践編~:感染対策に関する基礎知識と技術						
198	看護補助者対象講義 ~実践編~:環境調整に関する基礎知識と技術						
199	看護補助者対象講義 ~実践編~:全身清拭・寝衣交換に関する基礎知識と技術						
200	看護補助者対象講義 ~実践編~:排泄援助に関する基礎知識と技術						
201	看護補助者対象講義 ~実践編~:食事援助に関する基礎知識と技術						
202	看護補助者対象講義 ~実践編~:安楽の確保に関する基礎知識と技術						
203	看護補助者対象講義 ~実践編~:移動の援助に関する基礎知識と技術						
204	看護補助者対象講義 ~実践編~:安全に関する基礎知識と技術						
特別企画							
205	看護の専門性を深めるキャリア 2023年5月 更新済	筒井 真優美 先生 渡邊 八重子 先生 安田 友恵 先生 杉江 英理子 先生 清水 けい子 先生	日本赤十字看護大学 名誉教授 客員教授 亀田総合病院 看護部長 亀田総合病院 教育担当副部長 認定看護管理者 神戸市立医療センター中央市民病院 急性・重症患者看護専門看護師 小田原市立病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 特定行為研修修了				全看護職員
206	【特別講義】ストレスから自分を護るセルフケア	船見 敏子 先生	株式会社ハピネスワーキング 代表取締役				全職員
207	【特別講義】看護師の働き方改革 一中小病院の看護師の採用・定着を考える一	中島 美津子 先生	東京医療保健大学 / 大学院看護学研究科 教授, アカデミア看護研究会 会長			★	IV~V
208	【特別講義】新型コロナから見えるもの ~人や自分を責めることなく看護の仕事が続けていく秘訣:看護は続けることで寛容になれる仕事~	宮子 あずさ 先生	看護師(公益財団法人井之頭病院訪問看護室)、随筆家				全看護職員

No	手技名
環境調整技術	
1	環境整備
2	ベッドメイキング
3	臥床患者のシーツ交換
食事援助技術	
4	食事援助
5	食生活支援
6	経腸栄養:経鼻胃管
7	経腸栄養:胃ろう
8	経腸栄養:胃ろうの管理
9	嚥下訓練:嚥下障害のアセスメント
排泄援助技術	
10	排尿介助
11	排便介助
12	排泄介助:ポータブルトイレ
13	おむつ交換
14	グリセリン浣腸
15	摘便
16	導尿
17	膀胱留置カテーテル挿入:女性
18	膀胱留置カテーテル挿入:男性
19	膀胱留置カテーテル抜去
20	ストーマ器具交換(人工肛門)
活動・休息援助技術	
21	体位変換
22	関節可動域訓練
23	移乗・移送:ストレッチャー
24	移乗・移送:車椅子
25	歩行介助
26	行動制限(身体抑制・拘束)
27	転倒・転落の予防
28	入眠・睡眠への援助
清潔・衣生活援助技術	
29	整容
30	口腔ケア
31	洗髪
32	全身清拭
33	陰部洗浄
34	入浴・シャワー浴介助
35	手浴
36	足浴
37	寝衣交換
呼吸・循環を整える技術	
38	体温調整
39	薬液吸入:超音波ネブライザーとジェットネブライザー
40	薬液吸入:定量噴霧式吸入器・ドライパウダー吸入器
41	酸素吸入療法:経鼻カニューレ、酸素マスク、リザーバー付き酸素マスク
42	酸素吸入療法:高流量システム(ベンチュリーマスク、ネブライザー機能付き酸素吸入装置)
43	酸素吸入療法:酸素ボンベの取り扱い
44	酸素吸入療法:気管切開部からの酸素投与
45	呼吸理学療法:体位ドレナージ
46	気管吸引
47	口腔内・鼻腔内吸引
48	低圧持続吸引:胸腔ドレーンの挿入
49	低圧持続吸引:胸腔ドレーン挿入中の管理
50	低圧持続吸引:胸腔ドレーンの抜去
創傷管理技術	
51	包帯法
52	褥瘡のリスクアセスメント・予防
53	褥瘡のアセスメント・処置(治療)
54	創傷処置
55	ドレーンの管理・観察

No	手技名
与薬の技術	
56	経口与薬
57	外用薬与薬:軟膏・貼付薬
58	外用薬与薬:点眼・点入
59	外用薬与薬:点鼻
60	外用薬与薬:点耳
61	直腸内与薬
62	薬剤の調製
63	皮内注射
64	皮下注射
65	筋肉内注射
66	静脈注射:静脈穿刺(末梢静脈路確保)
67	静脈注射:静脈内注射
68	静脈注射:生食ロック・ヘパリンロック
69	輸液管理(自然滴下:手動での滴下調整)
70	輸液管理(輸液ポンプ)
71	輸液管理(シリンジポンプ)
72	薬剤アレルギー発症予防対策と発症時の対応
73	抗菌薬の用法と副作用の観察
74	インスリン製剤の種類・用法・副作用の観察
75	毒薬・劇薬・麻薬・向精神薬・血液製剤・抗がん薬の管理
76	麻薬の投与・投与中の観察
77	輸血の管理と実施
78	輸血時の副作用
79	中心静脈カテーテルの挿入・抜去
80	中心静脈カテーテルの管理
81	持続硬膜外麻酔
82	誤薬の予防
救命救急処置技術	
83	救急カート
84	意識レベルの把握
85	心肺蘇生法(一次救命処置)
86	AED
87	除細動
88	気管挿管の準備と介助
89	人工呼吸器の装着と管理
90	止血法
91	気道異物除去(窒息時の対応)
症状・生体機能管理技術	
92	バイタルサインの測定:呼吸
93	バイタルサインの測定:脈拍・心拍
94	バイタルサインの測定:腋窩検温
95	バイタルサインの測定:口腔検温
96	バイタルサインの測定:直腸検温
97	バイタルサインの測定:鼓膜検温・皮膚検温
98	バイタルサインの測定:血圧
99	バイタルサインの測定:経皮的動脈酸素飽和度(SpO ₂)
100	12誘導心電図の装着と管理
101	心電図モニターの装着と管理
102	身体計測(身長・体重・腹囲)
103	静脈血採血
104	動脈血採血:動脈直接穿刺の介助と動脈血ラインからの採血
105	検体の採取方法:尿定性
106	検体の採取方法:24時間蓄尿
107	検体の採取方法:中間尿
108	検体の採取方法:咽頭・鼻腔
109	検体の採取方法:血液培養
110	検体の採取方法:胃液培養
111	経鼻的胃管挿入
112	血糖値測定
113	肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症(静脈血栓塞栓症)の予防
114	せん妄に対する看護

No	手技名
苦痛の緩和・安楽確保の技術	
115	リラクゼーション
116	安楽な体位の保持
117	精神的安寧を保つための看護ケア
118	温電法
119	冷電法
その他の看護技術	
120	死後のケア（エンゼルケア）
安全確保の技術	
121	患者誤認防止策
122	針刺し防止策と針刺し発生時の対応
感染防止の技術	
123	手指衛生
124	スタンダードプリコーション（標準予防策）の実施
125	滅菌物の取り扱い
126	滅菌手袋の着脱
127	滅菌ガウンの着脱
128	医療器材の洗浄・消毒・滅菌
129	医療廃棄物の取り扱い
130	感染症対策：インフルエンザウイルス
131	感染症対策：ノロウイルス
132	感染経路別予防策
133	感染症対策：新型コロナウイルス
検査・治療	
134	腰椎穿刺
135	骨髄穿刺
136	食道・胃・十二指腸内視鏡
137	大腸内視鏡
138	放射線の曝露防止
139	心臓血管造影
140	腹部血管造影
141	下部消化管造影（注腸造影）
142	上部消化管造影（胃透視）
143	CT
144	MRI
145	気管支鏡検査
146	腹部超音波検査
147	心臓超音波検査
看護必要度	
148	重症度、医療・看護必要度Ⅰの評価（一般病棟用）①
149	重症度、医療・看護必要度Ⅰの評価（一般病棟用）②
150	重症度、医療・看護必要度Ⅰの評価（一般病棟用）③
151	重症度、医療・看護必要度の評価（日常生活機能評価）
152	重症度、医療・看護必要度Ⅱの評価（一般病棟用）①
153	重症度、医療・看護必要度Ⅱの評価（一般病棟用）②
154	重症度、医療・看護必要度Ⅱの評価（一般病棟用）③
クリティカルケア看護技術	
155	動脈カテーテル挿入（介助）・管理・除去
156	皮下埋め込み型ポート：ポート針穿刺・除去・ケア
157	経口・経鼻エアウェイ挿入
158	人工呼吸器からの離脱：自発呼吸トライアル（Spontaneous Breathing Trial：SBT）
159	心嚢穿刺（介助）
160	心嚢ドレナージの管理
161	脳室ドレナージと圧モニタリング中の観察
162	腹腔穿刺
163	熱傷のケア
164	胸腔穿刺
165	気管切開：介助
166	気管切開における患者の管理
167	低圧持続吸引：イレウス管

No	手技名
整形外科看護技術	
168	直達・介達牽引時の看護
がん看護技術	
169	がん薬物療法の実施
170	放射線療法の実施
171	がん症状マネジメント：疼痛（痛み）
172	がん症状マネジメント：抑うつ
高齢者看護技術	
173	義歯の取り扱い
174	廃用症候群の予防
救急看護技術	
175	有害物質除去時の胃洗浄
176	心肺蘇生法（二次救命処置）
看護補助者対象手技	
177	手指衛生（手指消毒・手指洗浄）（看護補助者） 2022年12月追加!
178	個人防護具の着脱（看護補助者） 2022年12月追加!
179	接遇・コミュニケーション（看護補助者） 2022年12月追加!
180	患者確認（看護補助者） 2022年12月追加!
181	環境整備（看護補助者） 2022年12月追加!
182	ベッドメイキング（看護補助者） 2022年12月追加!
183	臥床患者のシーツ交換（2名で行う場合）（看護補助者） 2022年12月追加!
184	配膳・下膳（看護補助者） 2022年12月追加!
185	食事介助（看護補助者） 2022年12月追加!
186	排泄介助：床上排泄（看護補助者） 2022年12月追加!
187	排泄介助：ポータブルトイレ（看護補助者） 2022年12月追加!
188	おむつ交換・陰部洗浄（看護補助者） 2022年12月追加!
189	移乗・移送：車椅子（看護補助者） 2022年12月追加!
190	移乗・移送：ストレッチャー（看護補助者） 2022年12月追加!
191	体位変換：仰臥位から側臥位（2名で行う場合）（看護補助者） 2022年12月追加!
192	体位変換：側臥位から仰臥位（2名で行う場合）（看護補助者） 2022年12月追加!
193	整容（モーニングケア・イブニングケア・ひげそり）（看護補助者） 2022年12月追加!
194	口腔ケア（義歯を含む）（看護補助者） 2022年12月追加!
195	洗髪（看護補助者） 2022年12月追加!
196	入浴・シャワー浴介助（看護補助者） 2022年12月追加!
197	全身清拭（看護補助者） 2022年12月追加!
198	寝衣交換（2名で行う場合）（看護補助者） 2022年12月追加!

製品名 : ナーシング・スキル ライト
監修 : 東京大学医学部附属病院 看護部、東京都済生会中央病院 看護部、日本医科大学付属病院 看護部、
国立国際医療研究センター病院 看護部、国立がん研究センター中央病院 看護部、
順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター 看護部、千葉徳洲会病院 看護部
提供開始 : 2021年4月
提供形態 : 施設内からのインターネット経由によるアクセスおよび、ID・パスワードによるアクセス
契約形態 : 施設（病院または学校）単位での年間利用料契約
価格 : 病床数、看護系学生数によって異なります。詳しくはお問い合わせ願います。



エルゼビア・ジャパン株式会社 ソリューション営業本部

〒106-0044 東京都港区東麻布 1-9-15 東麻布1丁目ビル3階

TEL / 03-3589-6372

公式ホームページ内お問い合わせフォーム <https://www.elsevier.com/ja-jp/solutions/nursing-skills-lite/contact-sales>

公式ホームページ <https://www.elsevier.com/ja-jp/solutions/nursing-skills-lite>

[ナーシングスキルライト](#)  で検索

